

佐渡島の端にある一番小さい学校

みんなが
主役
手厚い
フォロー

給食
美味しい
みんな
ながよし

離島留学

いつでも、いつまでもウェルカム



学校行事 鬼の田植え

その昔、節分の日に逃げ出した鬼が田植えを手伝うとその年豊作になった、という黒姫集落に伝わる言い伝えを地元の有志が復活させ、子どもたちと再現しています。このように地域の大人に協力してもらおうイベントや体験授業の機会が多くあります。

いつでも見学出来ますが、こちらもぜひご検討ください！

校舎見学、生徒と海遊び。内海府の絶景もめぐります。

8/2 海遊一日ツアー

10:00 正門集合、校舎見学（教諭と生徒がご案内します）
12:00 みんなで給食 13:00 海遊び、近隣散策 15:00 解散
(7/10 までに申込頂けたら昼食をご用意いたします)

校舎と地域の文化祭も見学。子どもたちによる伝統芸能も。

11/5 文化祭・学校説明会

10:00 正門集合、文化祭見学 12:00 終了、みんなで給食
13:00 校舎見学（教諭と生徒がご案内します） 15:00 解散
(10/20 までに申込頂けたら食事をご用意いたします)

※以上予定になります、天候やその日の状況で調整します ※希望がございましたら解散後に個別に相談受け付けます

申込・お問い合わせはこちらまで

Google フォーム <https://forms.gle/sdQaEvJjkDsSnY2Q7>



または、お電話ください

0259-26-2223

佐渡島の端にある一番小さい学校で離島留学



内海部小学校は全校生徒5人（うち留学生5人）、中学校は6人（うち留学生2人）、同じ建物の中で仲良く協力しあう佐渡で一番生徒が少ない学校です。そして小学校は来年1人になってしまう危機に直面しています。そういった事からか、先生や地域のみなさんの支えでとても温かく楽しい毎日を過ごしています。生徒と先生、地域全員で新しい友達をお待ちしています。

【SNS はじめました】

学校からの発信のほか、離島留学の保護者によるオリジナル動画など関係者みんなで盛り上げています。様子を知るにもぜひ登録ください。



twitter



Youtube

@uchikaifu

学校がある鷺崎はコンビニもスーパーもない100人に満たない集落ですが、海府地区の中心で駐在所や消防署などの行政サービス、商店やガソリンスタンドなど最低限のものはある佐渡島内では恵まれた地区です。気候も海流の影響で冬の寒さも思うほどではなく、夏も（人によって）エアコンを使わず快適に過ごせるほどです。何よりブリやタラ、カニなどの魚介、山からの雪解け水で作られる美味しいお米と野菜などに恵まれています。それらを使った給食はもちろん、食べきれないほどのお裾分けとしていただくこともあります。

【生活環境について】

住まいはいくつかお貸しできる家がございます。視察に来て泊まる場合もご相談ください。仕事は漁業組合や地域協力隊なども考えられますが、リモートなどで確保出来ているのが理想と考えます。離島留学や移住者には補助や制度がいくつかありますので佐渡市にご確認ください。

お問い合わせはこちらまで uchikaifu-es@sado.ed.jp(小) または、お電話ください **0259-26-2223**
uchikaifu-js@sado.ed.jp(中)